

28 ハサミシャコエビ

(ハサミシャコエビ科)

兵庫県ランク:C

Laomedia astacina

環境省ランク:指定なし

種の概要

福島県以南に分布する。体長50mm。砂泥質の干潟に巣穴を掘って生息する。巣穴はアナジャコ類とは異なり縦横に走る複雑な形で、ときに開口部に円錐状の巣塚を形成する。ハサミ脚は左右同大で、完全なハサミを形成する。体部はスナモグリ類のように軟弱ではなく、陸上でも歩くことができる。体色は白いが軟毛を備えており、ほとんどの場合、表面に泥が付着して泥色となる。

主要な選定理由

人為性			生息環境の特殊性		学術性		
個体数激減	分布域に影響	営利目的捕獲	特殊生息環境	地域的孤立	分布が極限	分布の限界	希少
			○	○			○

県内分布

高砂市、姫路市、相生市、たつの市、赤穂市

県内における生息状況及びその他特記事項

BからCに変更。播磨東部及び西部で記録がある。干潟環境が比較的維持されている播磨西部では河川の大小を問わず生息するが、県内のほかの地域では未確認である。

保護上の留意点

本種は干潟に比較的深い巣穴を掘るため、干潟であれば何処でも生息できるわけではなく、安定した個体群維持のためには、泥質層の厚みのある干潟が必要となる。埋め立てや護岸工事が本種にとって生存の脅威となりうる。



写真提供：増田修



※撮影個体は県外産

写真提供：渡部哲也

【執筆者】 渡部哲也